

# 小千谷は「おぢや」と読みます

## OJIYA CITY GUIDE

[都市宣言] 1. 非核平和都市宣言 2. 健康づくり都市宣言 3. 克雪都市宣言

[市章]



雪国にちなみ外郭を雪の結晶で表現。中央に「小」を図案化して円で行きました。克雪都市・小千谷市が市民の和と協調により大きく発展することを象徴しています。

[市花]

すいせん



すいせんは雪消えとともに芽生え、春を告げる花です。また、冬の寒さに負けない生命力の強い花として、多くの家庭で栽培され、小千谷市民に親しまれています。

[市の魚]

錦鯉



中越大震災からの復興の象徴として、震災から10年となる平成26年10月23日に制定。優雅に力強く泳ぐ姿に、復興と飛躍への思いが託されています。

[おぢやイメージキャラクター]

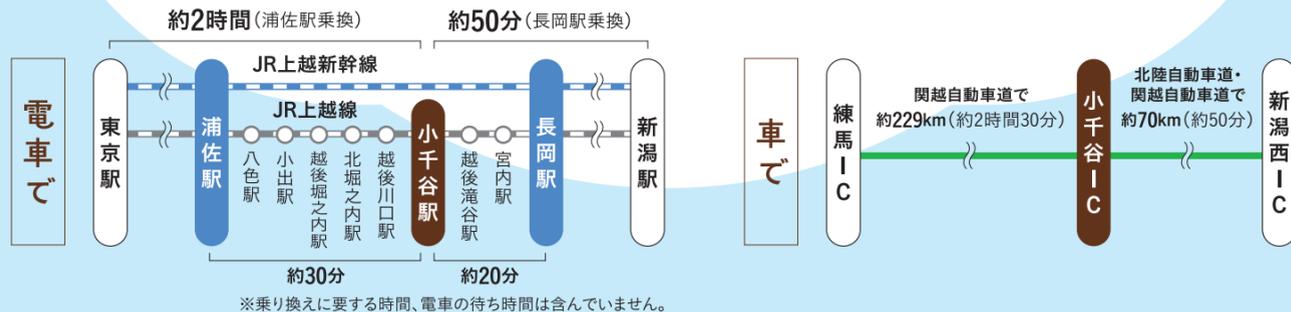
よし太くん



「牛の角突き」の角突き牛がモチーフで、勝負を仕切る時の掛け声「ヨシター」が名前の由来。「よし太」は方言で、標準語の「よくやった」「よくできた」などにあたります。



新潟県のほぼ中央、日本一長い「信濃川」により形成されたまち。冬の豪雪と、その雪解け水がもたらす美しい自然や田園の中で、市特有の文化や工芸品を育み、多彩な伝統産業が息づいています。

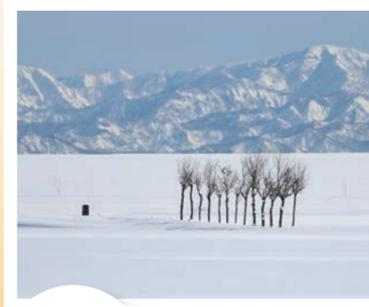


もっと知りたい。その瞬間！

# おぢやに恋する

Welcome to OJIYA CITY

錦鯉、牛の角突き、小千谷縮、片貝火花など文化や観光資源に恵まれ、高い技術と品質を誇る製造業も盛ん。子育て環境にも力を入れている小千谷。楽しく暮らせて、心が豊かになるまち。そのあふれる魅力をもっと知って、もっと好きになってください！



## 池ヶ原のはさ木

雪原に凜と立つ姿は、テレビCMにも取り上げられるほど。県内外からカメラマンが撮影に訪れる人気のスポット。



冬

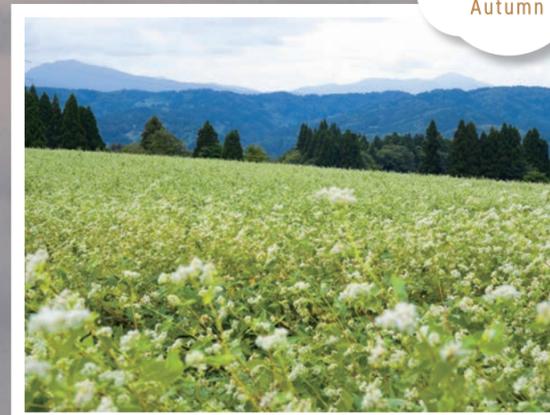
Winter

## 山本山高原のそば畑

一面に広がる“真っ白なじゅうたん”の最盛期は9月中旬～下旬。美しい景色と、そばの花を楽しめます。

秋

Autumn



## 小千谷縮の雪ざらし

織り上げた生地の色を、より鮮明にする伝統技法。毎年2月下旬に開催される、おぢや風船一揆の会場で実演が行われます。

## 山本山高原のひまわり畑

標高336mの山本山の中腹、広大な畑に咲き誇る光景は圧巻。夏の小千谷を彩ります。



夏

Summer

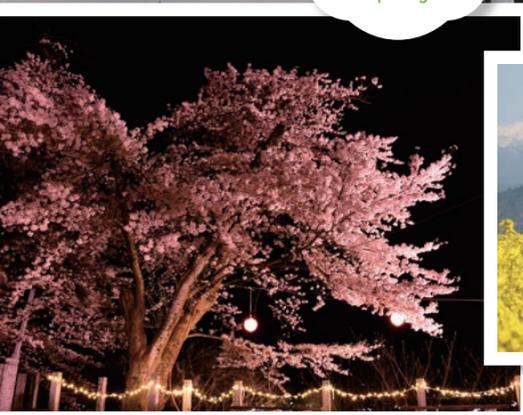
## 東山地区の養鯉池

錦鯉を養殖するための棚池が広がる東山地区。朝日や夕日と養鯉池を組み合わせるとフォトジェニックな一枚を。



春

Spring



## 船岡公園の桜

毎年、見事な桜を咲かせる名所。4月中旬からライトアップ、ぼんぼりが点灯され、幻想的な空間で夜桜が楽しめます。



## 山本山高原の菜の花

“黄色のじゅうたん”はゴールデンウィークが見頃。越後三山などが見渡せ、絶景のビュースポットとしても知られています。

## そでのさわ 外之沢の棚田

黄金色の輝きを放つ、岩沢地区に位置する棚田。山の傾斜を活かした日当たりの良い水田で、山の湧き水を使用した米作りが行われています。



### Contents

おぢやの魅力	04-07
小千谷市のまちづくり	08-14
OJIYA EVENT CALENDAR	15

観光に  
恋する  
おぢや



動画はこちら



錦  
鯉

約200年前、食用の鯉が突然変異で色付いたものが始まりと言われます。その後、研究と改良を重ね、国内外で高評価を得るまでに。平成29年には新潟県の鑑賞魚に指定、「雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム」は日本農業遺産にも認定。日本の美を象徴する「国魚」として世界的評価が高まっています。

自然に  
恋する  
おぢや



動画はこちら



おぢや  
風船一揆

2月下旬に2日間に渡って開催される冬の風物詩。迫力のあるバーナー音とともに、雪原にカラフルな熱気球が浮かび上がる瞬間、観衆のボルテージは最高潮に。初日の夜には熱気球と花火による、幻想的な光のショー「グローバルフェスティバル」を実施。試乗体験では空からの眺めも楽しめます。

世界で唯一の

錦鯉ミュージアム 錦鯉の里  
雪国が育んだ“泳ぐ宝石”

屋外には日本庭園、屋内にも鑑賞池があり、いつでも間近で“泳ぐ宝石”の美しい姿を目にできます。来館者が錦鯉にえさをあげたり、実際にふれあうことも可能。錦鯉の歴史や品種・飼育方法などを学べるコーナーも。世界が注目する錦鯉を鑑賞・体感できる、オススメスポットです。

錦鯉の里



小千谷市城内1-8-22

ファミリー向け!

低山ハイキングを満喫  
登山口で名水を汲み、山頂の絶景スポットへ

地元では「城山(じょうやま)」で親しまれている標高384mの里山。登山道の入口にある新潟県の名水「馬場清水」は、お茶やコーヒーと相性抜群です。道幅が広くて歩きやすく、山頂から眺める小千谷市街は絶景! 往復2時間以内のハイキングなのでお子さんと一緒に楽しめます。

ときみずじょうやま  
時水城山



小千谷市時水



ポケモンの「コイキング」が描かれたマンホールが登場! 小千谷市内を散策しながら4種類のポケふたをコンプリートしよう。(全4種類設置)  
©Pokémon, ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.

温泉で癒され小千谷の食に舌鼓  
ゆったりのおんびりリフレッシュ

ややぬるめのトロリとした泉質が特徴。湯どころでは、和風の「紬の湯」と洋風の「縮の湯」を男女週替わりで楽しめます。食事どころでは、へぎそばや地元食材を使った料理が味わえます。



湯どころ ちぢみの里 (日帰り温泉施設)  
小千谷市蕨生甲1670-1

国指定重要無形民俗文化財  
歴史と文化が息づく牛の角突き

目の前で繰り広げられる巨体同士の取組、荒々しい息遣いは臨場感たっぷり! 毎年5月3日に初場所を迎え、11月の千秋楽まで毎月開催。会場内での実況・解説は分かりやすいので、初めて観戦する人も安心です。



小千谷闘牛場  
小千谷市小栗山2453

気軽に田舎暮らしを体験できる  
日帰り型・滞在型農園

農業未経験者でも野菜作りが楽しめる日帰り型、「ラウベ」と呼ばれる宿泊施設付き農園で田舎暮らしが満喫できる滞在型と、2種類を用意。大自然に抱かれた農園でお試し移住体験が楽しめます!



おぢやクラインガルテン ふれあいの里  
小千谷市塩殿甲1814-2

学べる、遊べる、泊まれる  
市民・地域間・都市交流スポット

館内では電車の運転士シミュレーターや信濃川発電所ジオラマで体験学習ができ、屋外ではキャンプやバーベキュー、冬期間は雪遊びが楽しめます。宿泊施設が完備されているので、合宿や研修にも利用可能です。



市民の家・小千谷信濃川水力発電館  
おぢや〜る  
小千谷市山本1216-3

本州でも屈指の  
“タカの渡り”  
観察ポイント!



山本山の山頂では秋晴れの空を旋回する「タカ柱」が観察できます。圧巻の光景をカメラに収めるため、県外から多くの方が訪れます。

四季がはっきりしている小千谷は、豊かな暮らしが実感できる場所です! 自分の畑で土とたわむれながら、ほど良い田舎暮らしを満喫しています。

小千谷の養鯉業者の方と知り合い、錦鯉についてたくさん学びました。ここは、まさに錦鯉の聖地です! 優しい人が多いのも魅力ですよ。



フィリピンから移住  
吉田 ロエル さん



東京都から移住  
清野 憂 さん

Culture  
文化に  
恋する  
おぢや



動画はこちら



片貝花火

片貝の人々が成人や還暦を祝い、浅原神社へ奉納して打ち上げる片貝花火は「山の片貝」と称され、「海の柏崎」、「川の長岡」と並び越後三大花火のひとつとして知られます。小千谷の秋の夜空に咲く大輪の花、フィナーレに打ち上げられる四尺玉は世界最大級で圧巻！県内外から訪れる観衆を魅了します。

History  
歴史に  
恋する  
おぢや



動画はこちら



小千谷縮

越後の麻布は、江戸時代に将軍への献上品とされた逸品。この頃、緯糸(よこいと)に強い撚(よ)りをかけ「しば」というシワを出す、独特のシャリ感が特徴の「小千谷縮」が誕生。手作業の優れた工芸技術は、国の重要無形文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産にも登録されています。

花火と職人の町片貝 モニュメント



☞ 小千谷市片貝町  
「花火と職人の町片貝 モニュメント」でナビ検索)

花火のまち片貝のシンボル

実物大の煙火筒は圧巻のスケール感

「三尺玉発祥の地」片貝を象徴するモニュメントは24時間見学OK! 尺玉、二尺、三尺、四尺の筒が勢揃い。重量約420kgの四尺玉の打ち上げに用いる煙火筒は高さ5.2m、厚さ1.8cmの鋼鉄製で、とりわけ目を引きま。花火とモニュメントを一枚の写真に収める、インスタ映えを狙ってみては。

司馬遼太郎「峠」  
文学碑



文学碑の表と裏には河井継之助の生き様を小説「峠」で描いた、司馬遼太郎の直筆が刻まれています。「峠」は令和4年に映画化されました。

☞ 小千谷市高梨町 越の大橋西詰

小千谷の歴史と繁栄を伝える  
三階建ての老舗割烹

江戸時代から続く割烹で、建物は国の登録有形文化財。河井継之助が慈眼寺で和平交渉(小千谷談判)決裂後、遅めの昼食をとったとされる「梅の間」は、今も大切に保存されています。



東忠

☞ 小千谷市元町11-11

誰もが学べる教育の実現のために  
「日本初の公立小学校」が開校

小千谷の縮商人の家に生まれた山本比呂伎は、子どもの教育の重要性と誰もが学べることを訴えて奔走。私財を投げ打ち五智院に、日本で最初の公立小学校「振徳館」(現在の小千谷小学校)を開校しました。



五智院

☞ 小千谷市元町14-7

日本のお祭りは世界一ですよ。人の活気、文化や歴史を感じます。毎年、片貝花火には足を運びます。あの迫力と美しさは素晴らしいです!



フィリピンから移住  
吉田 ロエル さん

涼感と風合いが心地いい麻織物

体験も購入もできる「小千谷織物工房」

小千谷市総合産業会館サンプラザ1階にある「織之座」では、小千谷縮の展示や機織りの実演が見られ、コースター織り(有料)の体験もできます。2階の「匠之座」では、織物で制作した雑貨、トレンドを取り入れたアパレル、インテリアなどが豊富に揃い、購入することができます。

小千谷織物工房



☞ 小千谷市城内1-8-25(サンプラザ内)

名誉市民

掲載 昭和39年7月28日

商才を生かして新潟県の発展に貢献

西脇 濟三郎

明治13年～昭和37年



公共事業に多額の寄附を行い、さらに育英資金を出資して人材の養成に尽力。県内の産業・教育の発展に寄与しました。

英文学者にして偉大なる詩人

西脇 順三郎

明治27年～昭和57年



処女詩集「Ambarvalia (アムバルヴァリア)」や「旅人かへらず」などの作品で、現代詩壇に大きな影響を与えました。

掲載 昭和44年11月18日

昭和の森林経営学の権威

佐藤 弥太郎

明治22年～昭和46年



天然力を活用して森林の再生(更新)を図る「森林の天然更新技術」に関する調査・研究を行い、森林経営学をけん引しました。

硬骨のバンカーにして大の野球好き

金子 鋭

明治33年～昭和57年



日本の経済・文化・スポーツの発展に寄与しました。白山運動公園内の野球場近くに胸像が建立されています。

なめらかな喉越しとコシの強さが人気  
織物のまちが生んだ名物



へぎそばは、つなぎに「布海苔(ふのり)」という海藻を使用。小千谷縮を織る際に糸の糊付けに使っていたもので、織物のまちならではの「へぎ」は四角い板状の器に由来しています。

シミがある小千谷縮を雪ざらしにしたら、とっても綺麗になってビックリしました! 布海苔をつかったへぎそばもそうですが、先人の知恵が息づいていると思います。



東京都から移住  
清野 憂 さん

## 未来に向けた5つのAction

誰もが住みやすく笑顔になるまちを目指し、小千谷市では様々な取組を実施しています。子育てや教育・福祉の充実、安定した社会基盤の構築、移住促進など各事業をご紹介します。

- Action 1 未来の笑顔育てるまち
- Action 2 技と資源が活きるまち
- Action 3 いきいきと健康に暮らせるまち
- Action 4 みんなが安心して暮らせるまち
- Action 5 人の輪が広がるまち

### 結婚から子育てまで 継続的に応援・サポート!

市民のみなさんの結婚から子育てまでを継続的に応援・サポートするため、小千谷市では様々な事業や制度を実施しています。また、LINEやガイドブックなどを通して役立つ情報を発信しています。ぜひ、結婚・子育て支援サービスをご活用ください。

#### ① 結婚を応援・サポート



婚活応援ときめきめぐりあい推進事業

「めぐりあいサポートセンター」がマッチングやイベントなどを通して、素敵なパートナー探しを応援！入会金は無料です。詳細は二次元コードからご覧ください。



#### ② 妊娠を応援・サポート



不妊不育治療費助成事業

不妊治療、不育治療にかかる経済的な負担を軽減するため、治療の自己負担額に対する助成をしています。手続きなど詳しくは「健康・子育て応援課」までお問い合わせください。

#### ③ 出産を応援・サポート



産後ケア事業

赤ちゃんとの新生活をスムーズにスタートさせるために、医療機関での日帰りや宿泊などで母子のケアや授乳・育児指導を受けることができます。安心して子育てができるようサポートします。

### CLOSE UP! 健康・こどもプラザ あすえ〜る



健康・こどもプラザ「あすえ〜る」では、妊娠から子育てまで切れ目のない支援と、児童福祉などに関する事業を実施しています。施設内に子育てをサポートする「わんパーク」と病児病後児保育室を設け、教育施策を推進する教育・保育課も配置しています。

#### ④ 子育てを応援・サポート



子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を行うための総合相談窓口です。保健師が窓口となり、様々な相談をお受けします。



わんパーク

親子のふれあいや交流の場として楽しいイベントや講座の開催、子育て相談や情報提供、一時預かりなどを通して、子育てをサポートします。



病児病後児保育室

お子さんが病気やケガのため集団生活ができずに自宅療養が必要な間、保護者の方が安心して就労できるように保育を行います。



ファミリーサポートセンター

育児援助を依頼したい人(依頼会員)と提供したい人(提供会員)が会員として登録し、相互援助の会員組織として地域の子育てを支援します。

### ROAD MAP

## ライフプラン応援！ ロードマップ



### 出会い



#### 素敵なパートナーとの 出会いを支援

市内在住か勤務、将来的に住む意思のある方が入会でき、マッチングや結婚相談サポートを受けられます。婚活イベントは居住地に関係なく参加できます。

#### 充実のバックアップ体制が ふたりの幸せを応援

東京圏からの移住者を対象に、要件を満たせば移住支援金が支給されます。また、市内で住宅を取得・リフォームする費用の一部補助を行っています。

#### ① 主なサポート

- ▶婚活イベントの開催
- ▶異性紹介からのマッチング
- ▶結婚相談 など

#### ② 主なサポート

- ▶定住促進マイホーム取得補助金
- ▶移住支援金 など

### 結婚



#### ② 主なサポート

- ▶母子健康手帳の交付
- ▶妊産婦医療費助成
- ▶うぶごえ教室(両親教室)の開催 など

### 妊娠



#### 安心したマタニティライフや 出産準備をサポート

安心して赤ちゃんを迎えられるように、助産師や保健師、管理栄養士による教室を開催しています。また、心配なことなど子育て世代包括支援センターに相談できます。

#### 産後の心身と育児に寄り添うサポート

産後の回復のためのケアや授乳指導、赤ちゃんの育児の相談支援が受けられます。赤ちゃんと一緒に参加できる講座も実施しています。



#### ③ 主なサポート

- ▶乳児家庭全戸訪問
- ▶産前・産後サポート事業
- ▶ベビー・ファースト運動 など

#### 子育て世代を継続的に応援

### 子育て



#### ④ 主なサポート

- ▶児童手当
- ▶子ども医療費助成
- ▶乳幼児健診
- ▶保育園・認定こども園 など

児童手当や子どもの医療費助成で子育ての経済的負担を軽減。お子さんの成長段階や家庭の状況に応じた支援をしています。

CLOSE UP!

## おぢやしごと未来塾

小千谷市内の全中学校の生徒を対象に、ふるさと小千谷をけん引する地域の産業や、市内の魅力的な企業・事業所を理解し、体感する機会として産学官連携で開催しています。



### □ 教育



ふるさと教育

小千谷の自然や文化などを学んで郷土愛を育み、地域の教育資源を活用した人との交流や体験的な学習活動を推進します。



防災教育

「おぢや防災塾」などを通して震災の教訓を継承し、「自分の命は自分で守る」防災意識を持った子どもを育てます。

### □ スポーツ



トップアスリートサポート

高い競技力と向上心を持ち、五輪・パラ五輪などの出場を目指す、活躍が期待されるアスリートを支援します。



特別支援教育

障がいのある子ども一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばし、自立し、社会参加できる力を育てます。



ICT教育

「情報活用能力」を培うためにパソコンの基本操作、問題解決のための情報活用、プログラミングなどを学習します。



各種スポーツ大会の開催

市民がスポーツを見て感動し夢を持ち、多様なスポーツを楽しめるよう、大会開催や観戦の機会提供に努めます。

### □ 産業



食品製造業

米どころ小千谷の特色を活かした米菓や米飯食品の製造が盛ん。高い品質と味は県内外から支持されています。



農業(米・カリフラワー等)

全国的に名高い「魚沼産コシヒカリ」はもちろん、「白いダイヤモンド」カリフラワーの出荷量は県内トップクラスです。



産業団地

地域産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、新たな企業立地用地の確保・造成を行い、企業誘致を目指します。

CLOSE UP!

## テクノ小千谷名匠塾

企業の枠を超えて、地域産業で重要な技術力の維持・継承を行う取組です。技術者の育成に加えて、地域全体の産業の活性化にも寄与しています。



### □ 環境



地球温暖化対策

片貝総合センターの太陽光発電や錦鯉の里の地中熱利用など、再生可能エネルギーの利活用により脱炭素化を推進します。



サケの稚魚放流

平成25年度から魚沼漁業協同組合とJR東日本の主催で、信濃川の河川環境と水利用の調和を目的に実施されています。



ごみ減量・リサイクル

分別収集、再資源化、堆肥化など収集・運搬・処理の効率化を積極的に行い、循環型社会形成の実現化を図っています。

TOPIC

## 女性の就業率は県平均以上! 女性が活躍できるおぢや

### 女性の就業率

小千谷市 **52.4%**  
(県内7位/30市町村)



全国平均 **52.4%** 新潟県 **51.5%**  
(全国25位/47都道府県)

※15歳以上の人口における就業者の割合のこと  
参照: データでみる新潟県 ~指標ハンドブック~ (令和4年度)  
都道府県編・市町村編 / 指標編

女性の社会進出が著しく、働き方が多様になった昨今、小千谷市でも女性が活躍しています。就業率\*52.4%は、県内7位。特に30歳代から40歳代の就業率が高く、全国的にも非常に高い水準となっています。子育て環境の充実などの「暮らしやすさ」が、「働きやすさ」につながっていると云えます。今後も女性が活躍するための環境づくり支援を実施していきます。

INTERVIEW

## 「技能士がいるまち小千谷」を目指して切磋琢磨



令和4年で55周年を迎えた、私たち「小千谷鉄工電子協同組合」の会員企業数は現在63社です。主に「生産財」と言われる、自動車やスマートフォン、時計など、普段私たちが使用している「消費財」を作るために必要な製品を製造しています。消費者の方が目にする機会は少ないですが、製品の製造になくはならない部品であるため、産業の根底を支えていると言えます。「テクノ小千谷名匠塾」開設以降、国家技能検定の合格者(技能士)数は飛躍的に伸びました。将来的には「技能士がいるまち小千谷」に仕事が集まり、人が集まる好循環を生み出し、まちの活性化につなげたいと考えています。



「小千谷市民は真面目で手先が器用な人が多い。製造業に向いている」と話す、酒巻弘和小千谷鉄工電子協同組合理事長(ユキワ精工(株)代表取締役社長)。



製品は総合産業会館サブプラザ内に展示中。小千谷の技術をご覧ください。

技と資源が活きるまち

**CLOSE UP!** 若返り健康教室

市内在住のおおむね60歳以上の方を対象に、音楽に合わせたダンスや簡単な体操・ストレッチで、肩こり・腰痛・転倒防止などを目的に楽しく体を動かしています。



□ 健康づくり



信濃川河岸段丘ウオーク

運動習慣を取り入れた日常生活を送る環境づくりの一環で、ウォーキングしながら自然や地域の歴史が楽しめます。

□ 生涯学習



サークル活動・市展

幅広い年代の方が日本画、水墨画、陶芸など数多くの作品を市展に出品。手話などの市民サークル活動も盛んです。



非核平和推進事業

平和の大切さを学ぶ機会として、被爆体験講話会や広島平和記念式典への中学生派遣などを実施しています。

□ 障がい者福祉



就労支援

一般企業等での就労困難な方に働く場の提供、知識や能力向上に必要な訓練、一般就労支援も実施しています。

□ 医療



医師確保・地域医療の充実

新潟県や医療機関との連携により、医師確保や地域医療の充実に向けて取り組んでいます。



フレイル予防のための運動器科学講座

市民の健康寿命の延伸に向け、新潟大学と連携した講座を設置し、フレイルやロコモ予防の研究に協力しています。

INTERVIEW

「口は健康への入口」

小千谷北魚沼在宅歯科医療連携室  
歯科衛生士 大橋 さゆり さん

歯ブラシは月1回の交換が理想的です!

小千谷市ではフッ化物洗口、歯科検診と保健指導、むし歯予防教室など、継続した歯科保健指導を実施しています。積極的むし歯予防に取り組み、「永久歯のむし歯の少なさ」は県内1位です! 歯磨きに加えて、おやつは少量で短時間で食べるのがポイント。小学4年生くらいまではおさんを褒めながら、隔々まで親が仕上げ磨きをしてください。また、認知症や動脈硬化などのリスクが高まることから、歯周病予防も重要です。それだけ、健康寿命の延伸とお口のケアは密接な関係にあります。



□ 防災



防災公園

災害時にはマンホールトイレやかまどベンチなどが利用可能な緊急避難場所、応急仮設住宅を建設する場として活用します。



おぢや震災ミュージアム そなえ館

強烈な横揺れを疑似体験できる電動シミュレーターなどで防災学習ができる、中越大震災の記憶や教訓を後世に伝える施設です。

□ 安全



交通安全教室

子どもたちや高齢者に交通ルール・マナーの周知啓発を行い、交通安全の推進や意識の向上を図ります。

**CLOSE UP!** 防災訓練

大地震などの大規模災害に備えて、訓練を通し各町内の自主防災会や防災機関などが協力関係を深め、「自らの命と財産は自ら守る」防災意識を高めます。



TOPIC

雪とともに暮らしてきた小千谷

豪雪地でもある小千谷。雪を克服(克雪)するだけでなく、楽しんだり(遊雪)、利用したり(利雪)しながら、雪の恵みを活かして雪とともに暮らしています。

□ 遊雪

夏に開催される「おぢや☆うき☆うき☆しゃっこまつり」では、断熱シートで覆い保存していた雪を活用した雪遊びが子どもたちに大人気! 真夏にひんやりとした雪の恩恵を受けられるのも雪国ならではの楽しみです。



□ 克雪

日常生活に支障がないよう、主要道路には消雪パイプが設置されているほか、除雪車が出勤し除雪を行っています。



□ 利雪

雪冷熱エネルギーを活用した雪室貯蔵では、お米や野菜、お酒などの旨味成分が増し、より美味しくなります。雪と共存してきた先人の知恵が活かされています。



みんなが安心して暮らせるまち

CLOSE UP!

## テレワークステーションおぢや

コワーキングスペースや会議室を備え、会社・学校や自宅とは違うサードプレイスとして利用可能。電車やバスの待ち時間を有効活用したい、テレワークに利用したいなど、目的に応じた使い方ができます。



# テレワークステーションおぢや

人の輪が広がるまち

### □ 交流・移住・定住の推進



大学生ファームステイ

学生が1週間農家に宿泊して農作業に従事し、農家生活の実態に触れ、農業や農村生活を学ぶことを目的とした農業体験です。



地域おこし協力隊

都市部から移住し、地域と協力して課題に取り組んだり農作業に従事したりするなどして、地域と関わりながら幅広い活動をしています。



コミュニティバス・乗合タクシー

中山間地域に欠かせない交通インフラとして、乗合タクシーやコミュニティバスを運行しています。

### INFORMATION

## \コイコイ! おぢや/ ふれあい、にぎわい、 活気の創出

移住・定住、起業を支援するために、SNSを通した小千谷の魅力の国内外への積極的な発信、首都圏での相談体制の充実に努めています。都市間と地域間の交流人口拡大につながる活動や国際交流活動の支援も促進。人の輪が広がる、人が行き交う、活気のあるまちづくりを行います。

### ふるさと納税

小千谷の魅力が  
つまった返礼品が  
いっぱい!!



詳しくはこちら

### □ 常盤橋 錦鯉鑑賞池

東京・常盤橋に開かれた新しい街“TOKYO TORCH”にある小千谷市の錦鯉鑑賞池。PRスペースを活用し、米菓や日本酒など特産品のプロモーションも行っています。



### □ 交流都市

防災協定を通じて国内6自治体と様々な交流を行っています。お互いの文化や産業、地域性などの特長を活かしながら、市民同士の交流の輪が広がっています。



おぢやには楽しいことが盛りだくさん!

# OJIYA EVENT CALENDAR

1 ●さいの神  
Jan.

2 ●山谷・坪野ほんやら洞まつり  
●おぢや風船一揆  
Feb.

4 ●船岡公園桜まつり  
●信濃川河岸段丘ウォーク  
Apr.

5 ●牛の角突き初場所  
(小千谷闘牛場、11月まで月1回開催)  
May.

## 片貝まつり

毎年9月9日と10日に開催。世界最大級の四尺玉の打ち上げはもちろん「筒引き」「玉送り」など伝統行事で町中は活気にあふれます。400年の伝統を誇るお祭りです。



6 ●バラ鑑賞会  
(おぢやクラインガルテンふれあいの里)  
Jun.

7 ●二荒神社祭礼  
Jul.

8 ●おぢやまつり  
Aug.

9 ●片貝まつり  
Sep.

10 ●小千谷トリム・ウォーキング大会  
Oct.

11 ●小千谷市展  
●錦鯉品評会  
Nov.

## 牛の角突き

1トンを超える巨体同士がぶつかり合う姿を、間近で観戦できます。越後の牛の角突きは、引き分けが原則。興奮した牛を引き離す、勢子(せこ)の技や勇姿も見応え十分です。



## おぢやまつり

お囃子と威勢のいい掛け声と共に、巨大な「からくり万灯」がパレード。約7,000発の花火と市民の募金で打ち上がるフィナーレの「超ワイドベスピアス大スターマイン」の迫力は、県内屈指です。

\\ コイコイ! おぢや //

